

京都大学新聞

学生団体 京都大学新聞社
 京都市中京区西白河
 京都府京都市中京区西白河
 電話 58111(9号)142(中)
 郵便 京都389
 1部(15円)

新年会 追込・合宿に
 加茂川畔の
 旅館 清州
 河原町今出川陣所
 TEL (23) 1750・8776

発刊までの足どり

京大卒業生人名録創刊版

「京大卒業生人名録」の発行は、京大の歴史を伝える重要な資料として、卒業生から多大の支持を得ています。創刊版は、戦前・戦中・戦後の各年代の卒業生を網羅し、その経歴や功績を詳細に紹介しています。この人名録は、卒業生にとっての誇りであり、後進に励みを与える貴重な資料です。

京都大学卒業生人名録

昭和40年(創刊版)

京都大学学術振興会

大学像の再生を 反対運動の内部にも問題が

「大学像の再生」を掲げる学生運動は、その内部にも深刻な問題を抱えています。一部の学生が、単なる反対運動にとどまらず、大学の本来の使命や教育の本質を問いかける動きが出ています。これは、大学の再生に向けた重要なステップですが、同時に、学生間の対立や運動の方向性の不一致といった課題も浮き彫りになっています。

浸透する「帝国主義的再編成」

教員養成制度改善を認機として

教員養成制度の改善が、帝国主義的再編成の手段として利用されていると指摘されています。政府は、教育制度の改革を通じて、社会の再編成を進めようとしています。これは、戦後の民主化の流れとは異なる方向性であり、多くの教育関係者から強い懸念を招いています。特に、教員養成の質の低下や、教育の政治化が懸念されています。

全教自代からのレポート

安本 竜

全教自代からのレポートは、教育現場の現状をリアルタイムで伝える貴重な情報源です。安本竜氏は、自身の経験と調査に基づき、教育制度の問題点を鋭く指摘しています。特に、教員の待遇や労働環境の悪化、学生の学習意欲の低下などが大きな課題として挙げられています。このレポートは、教育関係者だけでなく、一般市民にも広く読まれています。

編集日誌

昭和41年7月16日(水) 第1号発行
 昭和41年7月17日(木) 第2号発行
 昭和41年7月18日(金) 第3号発行
 昭和41年7月19日(土) 第4号発行
 昭和41年7月20日(日) 第5号発行
 昭和41年7月21日(月) 第6号発行
 昭和41年7月22日(火) 第7号発行
 昭和41年7月23日(水) 第8号発行
 昭和41年7月24日(木) 第9号発行
 昭和41年7月25日(金) 第10号発行
 昭和41年7月26日(土) 第11号発行
 昭和41年7月27日(日) 第12号発行
 昭和41年7月28日(月) 第13号発行
 昭和41年7月29日(火) 第14号発行
 昭和41年7月30日(水) 第15号発行
 昭和41年7月31日(木) 第16号発行

砂糖は明糖

取勝校社 相馬敏夫

「砂糖は明糖」は、健康と美味しさを兼ね備えた良質な砂糖です。製造工程が厳格に管理されており、雑質がほとんど含まれていません。お菓子作りや飲料に最適です。ぜひお試しください。

新刊紹介

『悲劇の誕生』 松本清張
 『ツアラトウストラ』 手塚富雄
 『孔子』 中央公論社

「大学像の再生」を掲げる学生運動は、その内部にも深刻な問題を抱えています。一部の学生が、単なる反対運動にとどまらず、大学の本来の使命や教育の本質を問いかける動きが出ています。これは、大学の再生に向けた重要なステップですが、同時に、学生間の対立や運動の方向性の不一致といった課題も浮き彫りになっています。

世界の名著

中央公論社版 全66巻

翻訳革命の成果「やさしく読める古典全集」!
 発売前日までに、予約申込数25万突破

第1回 本日は発売!

46 ツアラトウストラ 手塚富雄 責任編集
 悲劇の誕生 松本清張
 孔子 中央公論社

大内内閣 尾高邦雄 具茂樹 串田孫一 田村善知 手塚富雄
 福原謙太郎 松田健雄 湯川秀雄 渡辺一夫 永井道雄

初めに理解できた一冊
 五歳から十四歳までの私は、
 といふ無力感に陥っていた。これは時勢の不況、自身自身の無力感が多分原因であった。生田長次郎がツアラトウストラを読んだのは、この頃のことだ。その中「これが人生だ」といふような、大層希望をたせてくれた。長江は、ただ「読書家だ、正論だ」といふだけで満足できなかった。今度こそ、これが手塚氏の「悲劇の誕生」に格闘する。これだけ読書に熱心な人にも、この小説の力にやられて、涙を流す。読書もまた、小説の力にやられて、涙を流す。

中央公論社
 東京・京橋2-1 電話・東京284

